

みさと 福祉だより

第59号

平成28年
10月14日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 ㊚0187-85-2291
印刷・株式会社アイ・クリエイト

まめだ屋の運営には「赤い羽根共同募金」の配分金が使われています



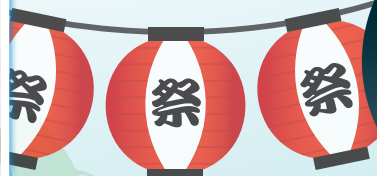
▲ボールすくいに挑戦！ ねらいはアヒル隊長

この日は、ボランティアの皆さまにもお手伝いをいただきながら、開店から順調に営業していましたが、日が暮れ始めたころから台風9号の影響がはじけ、小雨が振り出すあいにくの天気となりました。

そのような天候にもかかわらず、「まめだ屋」は多くの皆さまにご来店をいただき大にぎわいでした。




▲「射的」に挑戦 よ〜く狙って…発射!



◀いらっしゃいませ〜

祭
まめだ屋 夏祭り

8月22日(月) 六郷の「まめだ屋」にて、今ではすっかり夏の恒例行事となった「夏祭り」が行われました。



※この広報は、赤い羽根共同募金の配分金と社協会費が使われています。

社協会員会費のお礼とご報告

一般会員会費	5,523,000円
特別会員会費	435,000円
団体・法人会員会費	115,000円
合計	6,073,000円

各地区福祉委員様、及び地区組長様・班長様には、社協会費取りまとめにご尽力いただきまして誠にありがとうございました。

町民の皆さまからご協力いただきました社協会員会費の実績が確定しましたのでご報告いたします。



会費をいただいた

団体・法人様

※敬称略・五十音順

- ・千畑芸能保存会
- ・はりま建設(株)
- ・奉友会
- ・美郷町遺族会
- ・美郷町身体障害者協会
- ・美郷町青少年育成町民会議
- ・美郷町千畑土地改良区
- ・美郷町
- ・ボランティア連絡協議会
- ・美郷町民生児童委員協議会
- ・美郷町老人クラブ連合会

皆さまからお預りした社協会員会費は、地域福祉の事業推進のため、大切に活用させていただきます。



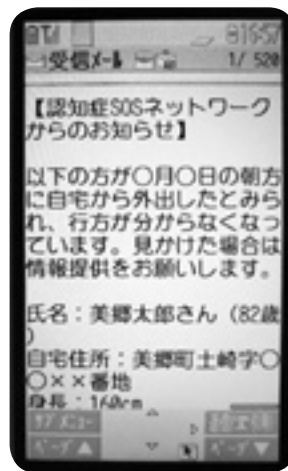
認知症SOSおたすけネットワークシステム利用者登録のご案内

このシステムは、認知症の方が徘徊により行方が分からなくなった場合、本趣旨に賛同し登録していただいている企業や協力機関、個人協力員へ情報を発信し目撃情報の提供を呼びかけ、行方不明となった方ができるだけ早く、安全にご家族の元へ帰れるようにするものです。

認知症による徘徊が心配なご家族で、このシステムを利用したい場合は登録が必要ですのでお気軽にご相談ください。

ご登録・お問合せは ☎0187-85-2294

登録いただいている企業や協力員には、このようなメールが顔写真付きで送られます。(写真は携帯電話に届いた行方不明者に関する情報の見本です)
※本システムで扱う情報は個人情報に該当するため、協力いただいている方々に対して、知りえた情報を目的以外に利用しないようお約束いただいております。



歳末チャリティーバザー終了のお知らせ

毎年皆さまからご協力をいただいております歳末チャリティーバザーですが、年々供出品が減少していることから、これ以上バザーを継続するのは困難と判断し、本年度から開催しないことといたしました。これまで供出品を提供いただきました町民の皆さまを始め、供出品取りまとめなどでご尽力くださいました福祉委員の皆さま、チャリティーバザーを盛り上げていただきましたボランティアの皆さまのご支援とご厚情に厚く御礼申し上げます。

○福祉協議会では「緊急一時支援事業」として、困窮者へ現物支給等を行うため寝具類の寄付を募っています。なお、勝手ながら寄付していただく寝具類は、未使用、の物に限らせていただきます、皆様のご協力をお願いいたします。

障害者等用駐車区画利用制度が始まりました

障害者等用駐車区画とは？

車いす使用者や障害を持っている方が利用しやすいよう整備された駐車区画のことで、右の案内が掲示されている駐車場が本制度の対象となります。

※車いすマークが書かれている、全ての駐車場がこの制度の対象になるわけではありません。駐車場の管理者が本制度の趣旨に賛同し、秋田県に協力を届出した駐車場が対象となります。

※右の案内が掲示されていない駐車場は、これまでどおり「利用証」が無くても駐車できます。



障害者等用駐車区画を利用するためには申請が必要です！

申請書は各市町村役場等にあります。申請書には必要事項を記入し、申請する理由が確認できる書類の写しを添付して提出します。申請が認められると「利用証」が交付され、障害者等用駐車区画が利用できるようになります。

※詳細は、秋田県のホームページ「美の国秋田ネット」をご覧ください。

○みさと福祉センターでは、東側出入口（正面玄関側）に障害者等用駐車区画を2区画設置しております。※障害者等用駐車区画利用申請書、及び本制度に関するパンフレットも準備しております

リクライニング車いすを寄贈していただきました

9月1日、秋田市の北日本コンピューターシステム株式会社様より、リクライニングが可能な車いす1台を寄贈していただきました。この車いすは、背もたれと足元の角度が調節できるタイプで、写真の移送サービスカー用として今後大切に活用させていただきます。



身体の不自由な方を車いすに乗せたまま移送サービスカーに載せ、通院等に利用できます



背もたれと足元の角度が調整できるタイプの車いすです

美郷町社会福祉協議会では、写真(左)の移送サービスカーの無料貸出しを行っております。(燃料のみご負担ください)寝たきりや障害により自力歩行での移動が困難な方が、通院や入退院、旅行などで外出しなければならない場合、移送サービスカーをご利用できます。貸出しを希望される方は、下記までご連絡ください。

○美郷町社会福祉協議会 ☎0187-85-2294 (総務班)

ひとり一人が笑顔の一日

認知症対応型共同生活介護
グループホーム
やすらぎの家1号館

認知症対応型共同生活介護
グループホーム
やすらぎの家2号館

TEL.0187-84-1750 FAX.88-8421 (旧:そよかぜ)

美郷町畑屋字狐塚213-1
(有)若竹
TEL.0187-84-2887
FAX.0187-84-2886

介護に(認知症による)お困りの方、お気軽にご連絡ください。

ボイラー・ポンプ・漏水修理・井戸清掃など
水廻りの修理・リフォーム致します。
お気軽にご相談ください。

施工例
ポンプ修理
ボイラー修理
漏水修繕
井戸清掃

水まわりに関する事、なんでもご相談下さい!!

(有)坂本水道工業 TEL.0182-37-3113

赤い羽根共同募金運動展開中！

～地域で集められた募金は地域のために使われます～



赤い羽根共同募金運動は「自分の町を良くするしくみ」として、国民総参加をめざす募金運動で、毎年10月1日から12月31日までの期間、全国一斉に行われます。

町民の皆さまには、毎年温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申しあげます

皆さまから寄せられた募金の約8割は、来年度、美郷町社会福祉協議会に配分され自分の町を良くするための事業に活用されます。残りの2割は県内で発生した災害への見舞金や施設への助成、共同募金の啓発活動や募金に関する資材購入等に充てられます。

また、募金の一部は大規模災害が発生した際の災害ボランティア活動の支援など、被災地を支援するために積立てられます。



9月13日に行われた美郷町共同募金運営委員会の様子



10月1日～31日の期間中、地域の福祉委員さんや組長さん、班長さんが取りまとめのため訪問させていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。共同募金配分金を利用した事業につきましては、訪問時にお届けするチラシに記載しておりますのでご覧ください。

「赤い羽根自動販売機」の設置企業を募集しています

秋田県共同募金会では、「赤い羽根自動販売機」を設置していただける企業を募集しています。気軽に社会貢献できる方法として、秋田県内でも様々な業者がこの自動販売機を取り扱っています。赤い羽根自動販売機を設置すると、その売上の一部は自動販売機が設置されている市町村に寄付される仕組みとなっており、設置された自動販売機は「秋田県共同募金会」のホームページで紹介されます。

●設置概要

- ・自動販売機の設置や撤去にかかる費用は全て無料で、設置される方のご負担は設置スペースの提供と月々の電気代のみです。（ただし、設置する場所によっては、電気工事が必要となる場合があります）
- ・売上に応じて、販売手数料が取扱い業者から支払われます。
- ・商品の販売価格は、通常の自動販売機と変わりません。
- ・商品の補充や空き缶の回収などは、全て取扱い業者が行います。

●売上の一部が共同募金会に寄付されます

自動販売機を設置された方には、売上に応じた販売手数料が支払われますが、その内の一部が共同募金会へ取扱業者を通じて自動的に寄付される仕組みです。

※寄付される割合は取扱い業者と、設置者様との間で決めていただきます。



9月に特別養護老人ホーム真昼荘様に設置された「赤い羽根共同募金支援自動販売機」

赤い羽根自動販売機に関する情報は、秋田県共同募金会のホームページに掲載されています
<http://www.akaihane-akita.or.jp>

◆設置に関するお問い合わせは…… 美郷町社会福祉協議会内 美郷町共同募金会
 ☎0187-85-2294

最優秀賞に輝いた
六郷高校3年生の皆さん



みなと 黒沢 南都さん、りな 石川 里菜さん、かな 高橋 華菜さん
最優秀賞受賞 おめでとうございます

7月23日(土)六郷高校を会場に、介護技術コンテスト東北地区大会が開催されました。この大会には、東北各地から9校が出場し介護技術が競われましたが、六郷高校福祉科の生徒さんが、見事「最優秀賞」に輝きました。受賞された皆さんは、今年の11月に石川県で開催される「全国大会」に東北地区代表として出場することになっています。

最優秀賞受賞

おめでとうございます

第2回 介護者交流会に参加してみませんか

この交流会では、介護者同士の親睦を深めてもらい、心身のリフレッシュを図ることを目的としており、要介護度4または5のご家族を在宅で介護されている方ならどなたでもご参加いただけます。介護に関する情報交換の場にもなるため、毎回好評をいただいております。参加費は無料ですので、お気軽にご参加ください。

日時：平成28年10月30日(日)
場所：由利本荘市 黄桜温泉「湯楽里」
日程：8:40 みさと福祉センター 出発
8:50 美郷町保健センター 出発
9:00 美郷町公民館 出発
10:00 黄桜温泉「湯楽里」着
-意見交換・昼食・交流会-
15:00 「湯楽里」出発

参加費：無料 お気軽にご参加ください。
持ち物：入浴を希望される方はタオルをご持参ください。



強首温泉しょうほうえん「縦峰苑」で6月に開催された
第1回介護者交流会の様子

参加ご希望の方は、10月27日(木)までお申込みください。

お申込み・お問合せは：美郷町社会福祉協議会 地域福祉班 ☎0187-85-2294

美郷老連だより 32

六郷支部支部長

高橋久男



私達の老人クラブの基本理念は、生きがいづくり、健康づくり、仲間づくり、地域づくりである。地域の高齢化が進む中、こうした理念のもとに健康で生きがいを持ち続け、また仲間をつくりながら安心の地域づくりをどう目指すのか：こうした課題と向き合うため、関係者が今総力を結集して取り組んでいるのが会員の増強である。

その一つとして、老人クラブの名称について考えてみたい。ある調査によると「あなたは高齢者または老人と呼ばれて、素直に受け入れられるか」という問いに対して、抵抗なく受け入れられるという人とそうでない人がいるという。



「高齢者」という表現ならともかく、「老人」と言われると老いた人というイメージが強いのもかもしれない。そのようなこともあって、65歳で仕事を退職した方に老人クラブへの入会を勧誘するのは少し抵抗がある。そう感じるの自分だけではないだろう。

8月に開催された単位クラブリーダー研修会の事例発表では、横手市のある老人クラブが「年輪会」と名称を変更したことにより会員が倍増したという報告があり、印象的だった。

今後、このような他地区の取り組み方なども参考にしながら会員増強に取り組みたい。

千畑在宅介護支援センターがらの「お知らせ」

『冷え性対策 ～食べ物～』

手足が冷たいなど、冷え性で悩んでいる人は65歳以上で6割程度、75歳以上で8割もいるといわれています。特に高齢者の冷え性は危険で、免疫力が落ちて風邪にかかりやすくなるだけでなく、体温維持機能が低下しているときに体温が下がると、なかなか元に戻りにくくなってしまいます。冷え性の改善には、衣類や運動、入浴の仕方、漢方薬の使用など様々な方法がありますが、今回は特に体を温める食べ物を一部紹介します。

寒い季節、地域で栽培された食べ物は体を温める効果があるとされています。

◎特に体を温める食べ物

- ・しょうが・ねぎ・にんにく等風邪のときに効くとされているものです。

温めて飲むほうがより効果があります。

◎体を温めてサラサラ血液にする食べ物

- ・根菜類（こんにゃく、ごぼう、人参、山芋、レンコン）
- ・自然薯・塩辛い加工品（みそ、しょうゆ・梅干、たくあん）等

※これから、おいしい時期になる、秋刀魚、かぼちゃ、大根なども体を温める食べ物です。



～オ・タ・メ・シ・ア・レ 身体をあたためる簡単レシピ：蒸し鶏のねぎ味噌和え～

- 材料(4人分)**
- 鳥のささ身 250g
 - 酒 大さじ1
 - ねぎ 1/2本
 - 味噌 大さじ1
 - みりん 小さじ1
 - にんにく 1/2かけ
 - しょうが にんにくと同量
 - 一味唐辛子 少々

- ① 鶏のささ身に酒をふりかけ、レンジで3分加熱します。ささ身肉に火が通ってないようであれば、少しずつ加熱して火を通してください。
- ② ミキサーに①の材料を入れて、細くなるまでかけます。(ミキサーが無い場合は、細かく刻むだけでOK)
- ③ ①の蒸し鶏を裂いて、②を和えれば出来上がりです。

※むくみや免疫力UPに良い栄養素も含まれています。



六郷高校福祉科通信

夏の暑さを忘れるような、気持ちのよい秋風が吹き渡るようになりました。間もなく山々も色づき始め、美しい秋を楽しめる季節がやってきます。

学校は十月一日から後期の授業が始まりました。この十月は「笹竹祭」「修学旅行」など行事が続きます。一人ひとりの力を集結した活気に満ちた学校生活になると思います。

三年生施設実習終了

二年生夏休みから始まった集中実習を含め、五十七日間の施設実習が九月七日を以て終わりました。介護福祉士国家試験に向けて一生懸命に頑張りました。ありがとうございました。



《施設実習を終えて》

◇実習を通してコミュニケーションの大切さと笑顔で接することがこの仕事の基本であると実感しました。
◇指導者さんのように介護が上手に出来なくて、介護福祉士になることを諦めかけましたが、この仕事の楽しさを実感し、必ず合格をして実習先で働きたいと強く思っています。
◇利用者さんの笑顔と実習最終日にギュッと握ってくれた手が、介護福祉士として働

く後押しになりました。
◇学校で学んだこと、実際に施設で得たことを介護福祉士として働く中で、実践していきたいと思っています。

最近の学校の様子

◇夏休み中に行われたボランティアは福祉科生徒の他、吹奏楽部や一年生もたくさん参加してくれました。「美郷町夜市」では生徒会と一年生が力を発揮しました。

◇福祉科二年生は、八月四日(木)から十日(水)まで五日間の集中実習を行いました。今回の実習は、介護の仕事を見て理解することを目標に実施しました。

実習に向けて、基本的な知識や介護技術を学んで臨みましたが、実際に利用者さんを前にすると緊張してしまいました。施設職員の介護技術と常に利用者さんを考えた声掛けに感動しました。十月からは専門的・実践的な施設実習が始まります。利用者さんから安心してお世話を任せていただけるように、緊張が自信に変わるように頑張りたいと思います。

実習施設・事業所

《特別養護老人ホーム》

ルートピア緑泉・ルートピア仙南
真昼荘・真森苑・真木苑・桜寿園
愛幸園・すこやか横手・すこやか森の家・テンダーヒルズ・こもれびの杜・ビハーク横手 (12施設)
《介護老人保健施設》



杏授苑・やすらぎの苑 (2施設)
《社会福祉協議会》

大仙市 横手市 美郷町 (3事業所)

◇九月十四日(水)六郷小学校四年生が本校で体験学習を行いました。車いす体験やベッドメイキングを福祉科三年生が中心となつて行いました。元気の良さや興味津々な小学生を前に、圧倒されながらも福祉に興味を持つてもらえるように小学生にお話ししました。



◇十月十九日(水)から二十二日(土)まで、三泊四日の修学旅行に出発します。行き先は大阪・京都・奈良の関西方面です。今年の世界遺産となった「法隆寺」「姫路城」を見学します。十月は行事がちです。修学旅行の前に「笹竹祭」もあるので、その準備にも手を抜けません。それでも、少しずつ二年生の待ち遠しい様子が伝わってきます。

◆介護技術コンテスト全国大会出場◆

十一月七日(日)石川県金沢市で行われる「第26回全国産業教育フェア石川大会」の介護技術コンテスト部門に東北地区代表として福祉科三年生石川里菜さん、黒澤南都さん、高橋華菜さんの3名が出場します。全国の各地区から選ばれた十二チームで、与えられた課題事例に対する介護技術を競います。地区代表として、適切かつ安全な介護を落着いて実践してほしいと思います。

来年度はこの大会が秋田県で行われ六郷高校は「介護技術コンテスト部門」の運営をすべてを担うことになっていきます。全国から約十万人規模の方が集まる予定です。コンテスト参加も含め頑張りたいと思います。



『笹竹祭のご案内』

十月十五日(土)
十時～十四時

テーマ
Link
「僕らが繋ぐこの瞬間」

このテーマは「2年後の七十年間に向かって、六郷高校の伝統を繋ぐ」という意味で選定されました。

《実施内容》

壁画・壁新聞・クラス紹介VTR・ステージ発表・文化部展示(書道・写真・美術・教養)・各委員会による展示(出版・図書・進路)

生徒会・模擬店

《福祉科》

◇福祉科展(課題研究・写真展)
◇福祉部(ちびっ子コーナー)
◇サンワーク六郷売店
◇福祉科食堂
天ぷらうどん・天ぷらそば

善意

(平成28年8月1日～9月30日受付分)
※受付順

■香典返し

本堂東部	細井 照男 様
本堂西部	高橋 豊光 様
大町	進藤 節子 様
上畑屋	杉本 繁 様
熊堂	高橋 貞治 様
今泉	瀬田川 正子 様
本堂東部	高橋 チヨ 様
本堂西部	後松 達哉 様
黒沢	高橋 勉 様
	小畑 サツ子 様

■物品寄付

一丈木 (プルタブ)	田口 孝子 様
佐野 キッカワ宅配サービス (紙パック乳製品)	様
本堂西部	高橋 勉 様
(車いす)	様
外川原 (プルタブ)	高橋定四郎 様

■一般寄付

仙南遺族会 様
スーパーマーケット よねや とまき店 様
コスモスの会 様

※この他、匿名でも多くの寄付をいただいています。

以上の方々より当協議会に善意の金品をいただきました。ご厚意に対し、心からお礼申し上げます。

地域奉仕活動 株式会社 サセイペイント 様

8月21日(日)、株式会社サセイペイント様のご好意により、みさと福祉センター駐車場の消えかけて見づらくなっていた駐車区画用の白線を塗り直していただきました。



専用塗料が機械で吹き付けられます

みさと福祉センター駐車場の区画線を塗り直していただきました

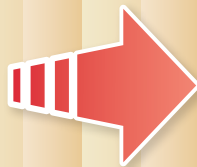
これまでは、職員がガムテープで線の縁取りをして塗装用ローラーを使い、丸一日かけて塗り直していましたが、この日は佐藤社長を含め4人のプロの職人さんの手により、全ての区画線が真っ白に塗り直されました。

作業当日は、朝から蒸し返すような暑さで、外に立っているだけで汗が吹き出てくる過酷な状況でしたが、職人の皆さんは黙々と作業をこなしていました。おかげさまで福祉センターの駐車場の区画線は、写真でも分かるとおりにきれいに復活しました。

株式会社サセイペイント様、ありがとうございました。



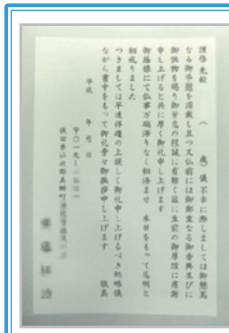
白線が消えてしまった駐車場…



みごとに白線が復活しました！

ハガキの作成を無料で承ります

美郷町社会福祉協議会では、香典返し等のご寄付をいただいた場合、忌明けハガキや快気祝いハガキを無料で承ります。
ハガキの文面や枚数に關しましてはご希望に応じますので必要な方はお申し付けください。



編集後記

過去10年間の統計によると、今年日本に上陸した台風の数も過去最高となっているようです。その中でも8月の台風10号は、東北の太平洋側や北海道東部に甚大な被害をもたらしました。想い起こせば、あの大震災から5年半の年月が流れ、災害に対する備えや防災という意識が薄れているような気がします。今一度、あの頃の防災意識を思い出し、災害に対する備えについて家族で話し合う時期なのかもしれません。(S.O)

みさと福祉センター

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1

【ホームページ】 <http://www.misatocho-shakyo.or.jp/>



社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会

TEL0187(85)2294(代) FAX0187(85)2291
misato-fukushi@ceres.ocn.ne.jp

美郷町介護事業所

TEL0187(87)6128(代) FAX0187(87)6680
misato-kaigo@ceres.ocn.ne.jp